

平成27年度 第4回 尼崎市社会教育委員会議について

標題の会議が、次のとおり行われましたので報告します。

1 と き

平成28年2月5日(金)午後3時から午後5時まで

2 と ころ

尼崎市田能資料館

尼崎市立園田公民館

3 出欠状況(順不同)

(1) 出席委員 7名

(2) 欠席委員 5名

(3) 出席職員 4名

4 田能資料館及び園田公民館の見学

田能資料館学芸員の解説で、企画展「みんなでつくった弥生のたてもの」や修復が完成した復元建物等の見学を行った。

また、園田公民館については、館長より施設説明を受け見学を行った。

5 会議成立の報告改定

司会者より定数12名中7名が出席し、会議が成立している旨の報告があった。

6 会議内容

協議事項

議題1 平成28年度主要事業(新規・拡充事業等)について

今年度の社会教育委員会議では、尼崎市総合計画に係る施策評価表に基づき、市民・事業者の視点から多くの意見をいただいた。その意見を反映させ実現に向けた平成28年度の事業が計画されたため、社会教育部長から平成28年度主要事業について説明を行い協議を行った。

(1) 新規・拡充事業について

ア 学校支援活動コーディネーターモデル事業(拡充)

地域の豊かな社会資源を活用し、子どもたちが地域社会で体験的に学ぶ取組を行うとともに、学校の求めと地域の力をマッチングして、より効果的な学校支援が行えるよう調整するコーディネーターをモデル校に配置する。

イ 親子ボランティア体験学習事業(新規)

高齢者擬似体験や高齢者に対する接し方等について学ぶとともに、特別養護老人ホームにおいて、高齢者とのコミュニケーション(手遊び、歌等)、利用者への援助などのボランティア活動を行う。

ウ あまらぶ歴史体験学習事業(新規)

小学校3年生以上の児童を対象として、夏休みに、文化財収蔵庫及び田能資料館をめぐるバスツアーを行う。各施設においては、尼崎の歴史を学ぶとともに、糸つむぎ体験など昔に触れたり、勾玉づくりを体験したりする。また、小学生の親子を対象とした体験学習会を実施し、文化財収蔵庫や田能資料館、大庄公民館において、それぞれの施設を活かした体験学習を行う。

エ 生涯スポーツ・レクリエーション事業

(新・がんばりカード(1日1回運動)事業)(拡充)

がんばりカード(1日1回運動)の取組回数に応じて、市が絵本や紙芝居を購入し、図書館等に配架する。また、市内で行われている運動やスポーツの実施状況などを周知するため、「スポーツ活動マップ」を発行する。

オ だれでもできる体操&みんなで楽しむダンスの開発・普及事業（拡充）

市民だれでもが取り組みやすい体操やみんなで楽しめるダンスを開発し、これを普及することにより、市民のスポーツ実施率の向上及び健康の保持増進を図る。

カ 親子スポーツ推進事業（拡充）

親子を対象とした運動プログラムなどを策定し、子どもとともに運動やスポーツに取り組む機会を提供することにより、市民のスポーツ実施率の向上を図る。

キ AMA ウォーキング推進事業（拡充）

市内の地域資源を巡る「ウォーキングマップ」を作成し、公民館等での掲示や配布、ホームページへの掲載を行うほか、ウォーキングの重要性や正しいウォーキングの仕方を説明する講習会などを行い、だれにでも取り組みやすい運動・スポーツであるウォーキングの普及を図る。

ク 司書力発揮！特別講座（拡充）

専門知識を有する図書館司書が講師となり、読み聞かせ講座などを実施することにより、市民の読書意欲の向上に加え、子どもや保護者に対する読書習慣への動機付けを図る。

ケ 図書館で聞こう！特別講座（拡充）

子どもに人気のある職業人を招き、職業や仕事について学ぶ講座等を実施することで、これまで図書館を利用していなかった子どもや親子等に図書館を訪れる機会を創出するとともに、講座に関連した図書を紹介し、子どもや保護者に対する読書習慣への動機づけを図る。

コ 生き方探求キャリア教育支援事業（拡充）

小学校高学年を対象に、年複数回、地域にゆかりのある様々な職業人による講義を実施する。

サ 学びの楽しさを学ぶワンコイン講座事業（拡充）

学びの楽しさを体感し、その学びの成果を将来的に市民や地域に循環させることのできるような内容の講座を実施する。

シ 立花（りっぱな）子育てひろげようサミット事業（拡充）

年3回程度、立花公民館で「サミット」を開催し、各子育て団体が抱える課題などについて自由に意見交換を行い、相互協力でその解決策に向けた取組を行う。

ス 市民大学事業（拡充）

各公民館ごとに実施している市民大学の受講生が他の公民館で実施する市民大学プログラムの中から興味のあるテーマを個別にセレクトして受講する仕組みづくりを行うことで、より幅広い学習の場を提供する。

セ 尼崎学講座事業（拡充）

市制100周年を記念して、「市民大学」「地域・現代学講座」「子どもふれあいスクール」など、既存の公民館事業の中で尼崎にまつわるテーマを取り扱う講座やプログラムを「(仮称)尼崎学講座」として実施する。

ソ 田能遺跡サポーター養成事業（新規）

「田能遺跡サポーター」を養成し、復元住居の修復及び事業のサポートを行うなど協働の取組を推進するため、田能遺跡及び田能資料館について学ぶ「講座」や、火おこし、古代米づくり、茅葺き替え等を行う「実技研修」を実施する。

(2) 改革改善項目について

ア 図書館の開館日数の増加による市民サービスの向上

学校休業期間の館内整理日の廃止及び特別整理期間の短縮により開館日数を増加することにより、利用者の利便性の向上を図る。

イ 公民館図書室の開架時間の延長等による市民サービスの向上

開架時間を20時30分まで延長するなどにより、利用者の利便性の向上を図る。
また、図書館司書の活用を図る。

以上の他、ベイコム総合陸上競技場で平成28年8月30日に、市制100周年を記念してNHKラジオ体操の誘致が決定をした。多くの方に参加いただきたいと考えている。

(兵庫県内では尼崎市だけである。)

合わせて、市民が身近に運動できる企画を考えていきたいと思っている。例えば、誰もができるラジオ体操になど、どんな所で実施されているかがわかるマップを作製したいと考えている。

また、前回にご意見をいただいた中に、『来館者を増やすには施設が魅力的でなければいけない、子ども達の興味を示す漫画をおくなど。』というご意見をいただいた。それを受けて、子どもたちに人気で、尼崎出身の尼子宗兵衛さんの作品を漫画(忍玉乱太郎)コーナーとして、中央図書館と北図書館に配架した。

以上、社会教育委員の皆さまのご意見をいただき、可能な事業等の実施を進めている。施策評価結果(二次評価)については、総合計画の目標達成に向けて着実に進めていきたいと考えている。

〔委員からの意見等〕

- ・細やかなところに目を向けた事業の展開が考えられている。
- ・「ウォーキングマップ」について、健康増進すみれ会さんがウォーキングマップを作成されているが、そことの連携等はどうなっているか。
- ・公民館事業について、分館で行っているウエルカムパーティー事業との関係はどうなるのか。
- ・学校支援活動のコーディネーターは、どのような人材を考えているのか。
- ・だれでもできる体操&みんなで楽しむダンスの開発について、具体的にダンスはできているのか。広く市民に知らせていく方法を検討していただきたい。

〔事務局からの説明等〕

- ・関連する団体や事業等については、連携の在り方や事業の展開方法について今後十分に検討を行い実施をしていく。
- ・学校支援活動コーディネーターについては、学校のことを理解し連携を図れる方が必要であるため、PTA活動をされている方や地域で既にボランティア活動をされている方等を考えている。今後は国の動向もあり、地域と学校とが連携・協働していく、地域学校協働本部の推進を図っていききたいと考えている。
- ・ダンスについては、スポーツ振興事業団のスポーツ指導員による試作が完成し、校長会等へ説明を行っている。

〔議長より〕

今後の会議で、改めて事業の進捗状況や達成度合い、事業の効果や課題などについてご報告いただきたい。

7 その他報告事項等

- ・旧梅香小学校敷地複合施設整備事業の進捗状況について
- ・社会教育主事講習受講報告研修会の報告
- ・田能資料館復元円形平地住居の修復完成について
- ・(一社)全国社会教育委員連合「組織の存続のための緊急提案について」

以 上